



高齢者の免許証自主返納者にタクシー券の助成を行う

歳出

（町の支出）

質疑

空き家バンクの設立のスケジュール等は

議員 空き家の利活用の可能性を検討する必要があるが、空き家バンクの設立について今後のスケジュールは。

当局 空き家は老朽化が年々激しくなり老朽危険空き家になる可能性がある。流通による活用が大変重要との考えから、宅地建物取引業者の団体でバンクを立ち上げていただき町で支援していきたい。スケジュールにつ

いては5月ぐらいを目途に考えている。

地域おこし協力隊の内容は

議員 コミュニティセンターの地域おこし協力隊の内容は。

当局 首都圏等の若い方々に地方での地域づくり活動を行ってもらおう総務省の事業で、コミュニティセンター推進等に制度を導入しているが、地域へ定着してもら

う可能性もある中で、各地区の意向を聞きながら募集等を行う。賃金等については町の予算で対応し、各地区一人を予定している。

民生費

地域と共に

議員 障害者福祉施設整備事業の内容は。

当局 白鷹こぶし会が設置主体となりグループホームを整備する。建設予定地は町有地の四季の郷地内。利用者は6名を予定し運営は白鷹こぶし会となる。

安心・安全のために

議員 高齢者運転免許証自主返納支援事業の内容は。

当局 認知症による高齢者の事故が増えており、家族の方々にも相談を受けている。高齢者の安心安全な生活のために免許証自主返納者に対して、タクシー料金の一部を回数券で助成する。

